

建築夜楽校 2014

「東京オリンピック2020から東京を考える」

東京オリンピック2020を建築的、都市的それぞれの視点から読み解きながら、東京そのものについても考える。第1夜目は、建築的視点からオリンピックと東京を考える。新国立競技場計画は、国際コンペのあり方から巨大建築物の更新と景観・環境・歴史の関係にいたるまで、実に多くの問題点を提起した。立場の異なる複数の視点から総合的な議論を展開することで、新国立競技場論を、オリンピック東京論へと接続させていく。オリンピック東京論へと接続する。第2夜目は、都市的視点からオリンピックと東京を考える。オリンピック後の本格的なグローバル競争に向けて、東京はどのような政策を打ち出し、建築家や専門家はどのようにそれに答えるべきか。オリンピック以後を見据えて東京の将来像を議論し、建築家、専門機関、非営利職能団体の役割を討議する。

関連企画展覧会「東京オリンピック2020から東京を考える」展

日時：10月1日（水）～10月13日（月・祝）10:00～19:00（土日祝日は17時まで）

出展者（予定）：

榎文彦、森山高至、青井哲人+明治大学青井哲人研究室、オリンピック選手村代替案（浅子佳英）、オルタナティブ・オリンピック（門脇耕三、谷尻誠、長坂常、永山祐子、羽鳥達也、松田達、トウキョウ建築コレクション）、NeXtTokyo（森俊子、森浩生、藤村龍至、古市憲寿、楠本修二郎、スプツニ子！、梅澤高明）、プロジェクトGDZ（門脇耕三、川添善行、南後由和、藤村龍至、古澤大輔、松川昌平、水野学）ほか

会場：建築博物館ギャラリー（東京都港区芝 5-26-20）

入場料：無料

問合せ：日本建築学会事務局 教育・普及事業グループ 三島

TEL 03-3456-2056 E-mail mishima@aij.or.jp